

改葬許可申請書

犬山市長様

記入例

死亡者の本籍	犬山市松本町〇丁目〇〇番地		
死亡者の住所	犬山市大字犬山字東畑〇〇番地		
死亡者の氏名	犬山 太郎		
死亡者の性別	男		
死亡年月日	平成〇〇年〇月〇〇日		
埋葬又は火葬の場所	名称	犬山寺墓地	
	所在地	犬山市大字犬山字相生〇〇番地	
埋葬又は火葬の年月日	平成〇〇年〇月〇〇日		
改葬の理由	供養しやすい場所に移動するため		
改葬の場所	名称	名古屋市〇〇霊園	
	所在地	名古屋市〇〇区△△〇丁目〇〇番	
墓地使用者	犬山 花子		
申請者	上記のとおり改葬許可を受けたく墓地埋葬等に関する法律第5条第3項により申請いたします。 〇〇年 〇月 〇〇日		
	住所	名古屋市〇〇区△△〇番〇号	
	氏名	犬山 花子	
	死亡者との続柄 ※死亡者から見た	(続柄 妻)	墓地使用者との続柄 (続柄 本人) ※使用者から見た
	連絡先電話番号	(090 — 1234 — 5678)	
墓地管理者	上記のとおり埋葬若しくは埋蔵(収蔵)していることを証明いたします。 〇〇年 〇月 〇〇日		
	住所	犬山市松本町〇丁目〇番地	
	氏名	犬山寺 犬山 犬夫	
墓地使用者	墓地使用者承諾欄 (申請者が墓地使用者と異なる場合に記入) 年 月 日		
	住所	墓地使用者と申請者が同一の場合は記入不要です	
	氏名		

訂正する場合は、二重線(見え消し)と訂正印を押印してください。

【記入例の説明】 本籍や埋葬日等、調査しても分からない項目は「不詳」と記入

①死亡年月日	死亡日は、本籍地の戸籍もしくは除籍簿でご確認いただけます。
②埋葬又は火葬の場所	現在、犬山で埋葬(埋蔵)している墓地か火葬場の名称と所在地。(墓地が犬山市外の場合は、その市町村が申請先となります。)
③埋葬又は火葬の年月日	埋葬日等は、埋葬されている墓地が管理している台帳で確認できます。墓地が台帳を備えていない等で確認できない場合は、「不詳」と記入してください。
④墓地使用者	現在、納骨してある墓地の祭祀(祭事や法事等)を主宰する親族のことで。
⑤申請者	続柄は、死亡者から見た申請者、墓地使用者から見た申請者の続柄になります。(例)申請者の犬山花子は犬山太郎の妻なので、死亡者との続柄は「妻」
⑥墓地管理者	現在、犬山で埋葬(埋蔵)している墓地の墓地管理者に署名または記名押印を貰ってくださいようお願いします。